

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

2

Feb 2023

No.335



エンジョイライフ

朝日支所管内 朝日キッズダンス
こんの ゆうこ
 コーチ 今野 裕子さん(41)



音とのふれあいを楽しんで

私とダンスと一緒にしていた仲間が「朝日キッズダンス」を創設しコーチをしていたのですが、3年前、「結婚を機に他県に行ってしまうため引き継いで欲しい」と白羽の矢を飛ばされたことがきっかけでコーチをしています。現在は、朝日地域の中学生6人にレッスンをしており、大会に出場することを目標とするのではなく、一番大切な「音に合わせて踊ることの楽しさ」を伝えることを心掛けて指導しています。ヒップホップやK-POPなど様々なジャンルのダンスに挑戦し日々楽しんでいます。

練習の成果を披露する場として、地域のイベントなどに出させていただくことがあるのですが、最初は緊張した面持ちでダンスをしている子ども達も、最後には笑顔になり音に合わせて楽しそうに踊っている姿を見ると心から嬉しくなります。

今後の目標は、世代を超えていろんな方に音に合わせて踊る楽しさを広めることができればと思います。

故郷を大切に思える子に育ってね!

立川支所管内 かいの みさと さゆき
 海野 澪里ちゃん(5)・紗雪ちゃん(3)

澪里ちゃんは、根気強く慎重で妹想いな優しいお姉ちゃん。縄跳びや鉄棒が得意です。

勇敢で一度決めたら曲げない意思を持つ紗雪ちゃんは、黒豆とふりかけご飯が大好きでお姉ちゃんと仲良しです。



ファミリーファーム

FAMILY FARM

興味を持った農業を職業に

新余目支所管内 かねこ たくみ
 兼古 拓実さん(24)

小さい頃から家業の手伝いを経験し、農業に興味があった私は、農林大学校を卒業後に就農しました。大学校で学んだ知識を活かしながら祖父母や父に栽培方法を教わり、現在は水稲8.4haを栽培しています。

稲作は天候に左右されやすいので、日々天気予報に気を使いながら品種に合わせた田んぼの水管理や肥培管理を心掛けています。春からは毎日田んぼに出向いて、高品質なお米に育つよう管理を徹底しています。

栽培では除草に力を入れており、雑草を見つけたら少量でもすぐに対処します。また、所属している生産組合では、育苗に関する情報交換やベテランの農家さんからアドバイスをいただくなど勉強の毎日です。毎日コツコツ努力を続け、秋にたくさん出た穂を見るとやりがいを感じます。

今後は、ビニールハウスを使って冬場に野菜を栽培しようと考えています。また、県産米「つや姫」の規模拡大も目指していきたいです。



SHONOSEI TRY

庄農生トライ

人々との繋がりを大切にしてい

たむら しんご
 食品科学科3年 田村 慎吾さん



「県大会の結果発表を行います。」静まる会場の中でアナウンスが入りました。「最優秀賞、庄内農業高校です。」私は心の中でガッツポーズを取りました。この結果のきっかけとなったのは



「庄農うどん大作戦の活動をまとめて、プロジェクト発表会に出してみないか?」と顧問の先生から言われたことでした。今年で4年目を迎えるこの取り組みは、先輩方からの継続的な取り組みの上にたくさんの人との繋がりが支え、また食べに来てくれるお客さんがいるからこそ継続出来ました。県プロジェクト発表でいただいた最優秀という結果は皆で受賞したという喜びがとても強く、嬉しく思います。このような経験は庄農でしかできなかったと思います。この経験を活かして社会人になっても人との繋がりを大切にしていきたいです。

生産者の声



長ねぎ部会 部会長 富樫 秀一さん

経営規模：ハウス軟白ねぎ80坪、露地ねぎ15坪

育苗後のハウスを有効活用し、約10年前から軟白ねぎ栽培を始めました。やわらかさが魅力の一つである軟白ねぎですが、冬の寒い時期に収穫するため凍ってしまうと折れやすくなります。そのため丁寧な調整作業はもちろんです、折れにくくするため太く作るよう心掛けています。また、連作障害対策として作付けするハウスを変えたり、定植前に土壌へ水を多く入れたりするなど毎年試行錯誤しています。

軟白ねぎはやわらかさと甘さが別格なうえ、免疫力を高める栄養素も含まれています。あっさりしていて食べやすいので、ねぎが苦手な人も一度口にしてほしいです。

魅惑の甘さ



山形県庄内地方で育つ 雪中軟白ねぎ

雪中軟白ねぎのベーコン巻き

お酒のつまみに!



《材料》 雪中軟白ねぎ ベーコン
黒コショウ レモン

- 《作り方》
- ①雪中軟白ねぎを3cm程度に切る。
 - ②ベーコンで巻き電子レンジで約2分加熱する。
 - ③さっと表面に焼き色をつけると香ばしさがアップ。
 - ④黒コショウを振りかけ、くし切りにしたレモンを添え完成。



強い甘味とやわらかさが特徴の雪中軟白ねぎ。その甘さの秘密は雪国である庄内地方の気候を活かした栽培方法にあります。雪に囲まれたビニールハウスで栽培されており、冬の寒さに耐えるために蓄えていたデンプンを糖化させることで甘味のあるねぎに仕上がります。



JA職員が長ネギ農家のもとで農業研修

JAに入組し今年度で2年目を迎える職員が、1月23日～27日の5日間、同JA管内の農家へ赴き農業研修を行った。JAでは、生産農家の現場で実際に農作業を体験することで農家の抱えている問題やJA職員としての心構えを学ぶことを目的に2014年度から同研修を実施。本所監査室監査係の丸山哲央さん(25)は、羽黒地域の鈴木知昭さん宅で長ネギの調整作業などを体験した。丸山さんは「農業に触れることができとても良い経験になった。今後も農家の方々との関わりを大切にしていきたい」と話した。今後も、生産農家とJA職員の研修会を継続しJA職員の志の確立に努めていく。



女性部・体操で運動不足を解消

女性部三川支部は1月22日、三川町で女性部まつりを開いた。参加した部員ら約30人が、日頃の運動不足解消のため軽体操を楽しみ親睦を深めた。この日は、JA女性組織の綱領唱和の後、鶴岡市の飯野隆さんが講師となり「ずっと元気で体幹を鍛えよう！」をテーマに参加者全員で体操を行った。音楽に合わせて腕や足を伸ばす他、タオルを用いて行う体操や線の上を片足で立ちバランス感覚を鍛える運動などを行い、部員らは笑顔で楽しんでいた。参加した部員は「体幹を使う体操が難しかった。椅子に座りながらできる動きもあったので、気軽に運動不足解消ができてありがたい」と笑顔で話した。



女性大学「あいとスクール」閉校式

女性大学「あいとスクール」は1月20日、鶴岡市内で閉校式を行った。JA・女性部の役員、受講生ら約20人が参加し、同スクール学長を務める太田政士組合長より受講生一人ひとりに修了証書が手渡された。同スクールでは、料理や手芸を学ぶ「ハンドメイドコース」、スマートフォンの基礎と応用を学ぶ「スマホ教室」の2コースに分かれ各コース全5回の講座を実施し、生活力向上と仲間との親睦を深めた。出席した受講生は「修了証書を頂けるなんて夢にも思わなかった。機会があればまた受講したい」と笑顔で話した。JAは今後も講座内容などを検討し女性の生活の充実を図っていく。



青年部・盟友集い研修会を開催

青年部は1月28日、鶴岡市内で盟友研修会を開いた。同部盟友やJA役職員ら約60人が参加し、衆議院議員の加藤鮎子氏と三谷税理士事務所の三谷太郎氏による講演や融資課、日本政策金融公庫による各種農業資金の説明が行われた。加藤氏は「同世代で語ろう、農業のこれから」と題し、スマート農業や持続可能な開発目標(SDGs)に寄り添った経営戦略事例などを伝え、三谷氏は「消費税インボイス制度導入による農業者への影響について」と題し、農業者が買い手・売り手それぞれの立場で留意すべき点などをアドバイスした。今後も、次代の農業を担う者として地域農業の発展に向け活動していく。



栽培方法学び高品質な「つや姫」生産を目指す

羽黒支所は1月18日、同支所で県産米「つや姫」の栽培認定者を対象に栽培技術研修会を開いた。約60人が参加し、今年産の作況や来年度の初期茎数の確保、登熟向上に向けた土壌管理などを確認。稲わら(有機物)の分解が急激に進みガスや有機酸が生じる「ワキ」の発生に対し、土壌の作土深を深くし稲わらの密度を低下させるなどして対策を講じる他、ワキが発生する前の水交換や適切な土作りで初期生育を確保することが重要であると学んだ。JA管内における今年産「つや姫」は、生産者らの一貫した適切な栽培管理により1等米比率は99.3%、10aあたりの平均収量は538kgの結果となった。



キュウリ・品種を検討し安定生産へ

楡引地域の下山添野菜出荷組合は1月26日、同地域で来年度栽培に向けて作付け検討会を開いた。参加した組合員ら約20人は、園芸特産指導員や種苗メーカー担当者の指導のもと、キュウリの安定生産・品質向上に向け品種の検討や圃場管理、栽培のポイントなどを確認した。来年度は、耐病性や分枝性があり市場評価の高い品種を取り入れ安定生産を目指していくこととした。種苗メーカー担当者は、定植前に土壌の確認をし、圃場の灌水・排水対策を徹底する他、線虫防除としてマリーゴールドなどを間作するようアドバイスした。今後、長期間収穫が見込める品種の導入を検討し収量増加に努めていく。



枝豆・新ブランド「出羽美人」戦略探る

JAは1月26日、羽黒地域で出羽美人フォーラムを開いた。関係機関と枝豆部会ら約30人が参加し、来年度から販売する枝豆の新ブランド「出羽美人」の食味向上に向けた栽培方法などブランド戦略を探り合った。園芸特産指導員は、うま味成分の遊離アミノ酸の含有量を増やすため、微生物入りの資材で根粒菌を着生させることが重要と呼びかけた他、販売担当者は、高数値のアミノ酸とスクロースを基準に出荷し、市場で試食会を開くなどしてPRするとした。食味コンテストの表彰では、第1位となった藤島地域の佐藤公哉さんが小林馨常務より賞品を受け取った。今後も関係機関と意見交換などを行っていく。



花き部会役員とJA役員が意見交換し生産振興へ繋げる

花き部会は1月19日、藤島地域で花きの生産振興に向けJA役職員との意見交換会を開いた。出席した部会役員約10人から、土壌消毒資材の助成継続やハウスで使用する「もみ殻堆肥」を有志作成ではなく堆肥センターでの作成を希望する他、新規生産者の獲得に向けた栽培講習会への一層の注力などが意見・要望として挙げられた。小林馨常務は「今年産は各品目で高品質な花きを生産できており、生産者の方々の日頃の努力が単価形成に繋がっている。今後も緻密にコミュニケーションを取り合い、JA重点品目である花きの生産振興へ向け、意見を事業に反映できるよう努めていく」と話した。



土日はポイント5倍 産直めんめ農マルシェ 2月・3月イベントのお知らせ

2/18日・19日 **紅えび祭り**
 ・冷凍紅えび販売
 ・紅えび汁テイクアウト販売

2/25日・26日 **ひなまつりフェア**
 菱餅、ぼん菓子販売・ひな菓子販売
 鶯田の甘酒10%割引

3/4日・5日 **お米の日**
 対象商品 **10%割引!**
 ※一部商品を除く。

3/11日・12日 **ホワイトデーフェア**
 ミレーのビスケット販売・月山ワイン全品10%割引

SNSもチェックしてね!



Twitter @jashonai730



Instagram ja_shonai.marche



LINE ID @498zaito

JAカードでお買い上げの方は **請求時に5%割引!**

10月から3月までの営業時間 9:00~17:00 (定休日: 1/1~3, 1~3月の第2・第4水曜日)
 〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力を随時募集しています! **オンラインショップ** 産直めんめ農マルシェ **検索**

1月の利用者様活動紹介
 活動詳細は当JAホームページへ!

えがお・デ・あいと
 デイサービス
 できることからやってみよう
 明日は今日より多くの「笑顔」を!♡

懐かしい正月遊び お正月おせち料理

今できないことができるように、できることが維持・向上できるように専門スタッフと一緒に挑戦してみませんか!

介護のお問い合わせ 総務部 福祉介護課 〒999-7621 鶴岡市長沼字宮前23-1 TEL0235-33-8165
 (居宅介護支援<ケアマネジャー>、訪問介護<ホームヘルプ>、通所介護<デイサービス>、福祉用具レンタル・販売)

俳句・添削指導 阿部月山子先生

特 特選 添削 波部 巖

特 初夢や 余生とてまだ 捨てがたし 鶴岡市熊出 渡部 巖

特 雅楽の音 流るる朝の 雑煮膳 鶴岡市越中山 佐藤 照子

特 内陣の角餅に 対して 庄内は丸餅を 煮る 雑煮や 琴の 音の 流るる 中での 雑煮膳は 気持ち が 改まる。

特 男手の 焼餅入れて 雑煮かな 鶴岡市東岩本 高梨 秀子

特 納豆汁は 家庭によつて 少し 中に入れる 具が 変化する。 仕上げ ぬめり が わかる。 鶴岡市本郷 小野寺 一郎

特 こんがり と 網目を のこし 雑煮餅 鶴岡市東岩本 小野寺 一郎

特 少し 焦げ 加減の 餅を 焼くと 庄内の 男は 正月が 来た と 感じる。 網目を のこし が 良し。

特 背伸びする 巫女の 細腕 煤払ひ 鶴岡市越中山 菅原 しづ子

特 月山の 白一色の 涙気かな 鶴岡市越中山 菅原 しづ子

〔評〕 長い 笹竹 を 持ち、 神社の 天井を 掃き 落とす 姿を 見る と 年間 産土神 に お世話 に なった と 感じる。

〔評〕 白い と 言い 切った と ころ が 深い。 純白の 月山 に 涙気 が 滲る。

「心の声」3月号投稿のテーマ「あなたの2023年の目標は?」

【応募方法】下記の①~③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報紙の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和5年2月28日(火) 当日消印有効 ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント ソレイユ・ルパン ヴィティスコワニティ 2名様



そば屋「福湊庵」より
 ●山菜●かき揚げ●きこね各種そば・うどん

各500円(税込)
 ※通常800円の品

※1枚につき1グループまで利用可
 ※有効期限: 令和5年3月14日(火) まで

漬物の里 福湊庵 公式LINE



「漬物の里」より
 指定の品をよりどり3個

500円(税込)
 ※通常5個で1,000円コーナー

※有効期限: 令和5年3月14日(火) まで

LINEの友達登録でお得なクーポンやお得な情報がもらえる!!

●ご注文・お問合せ先 羽黒・のうきょう食品加工(有)

〒997-0131 鶴岡市羽黒町川代字川代山406
 Tel:0235-62-2200

定休日: 毎週水曜日及び 2月7、14、21日火曜休業です。 28日火曜日は通常営業です。

議案報告 理事会だより

令和4年12月27日(火)

〔議案〕

- 令和4年度11月末実績検討について
- 令和4年9月期中期ディスクロージャー誌開示について(案)
- 確定給付企業年金制度の分割および規約・規程の廃止・新設・一部変更について(案)
- 出資金の減額について(案)
- 令和4年度農水産業協同組合貯金保険機構による貯金者データに係る検査指導事項に対する改善状況等の報告書について(案)
- 不祥事再発防止策(公用印管理)にかかる監事監査指導事項に対する回答書について(案)
- 令和4年度上半期決算にかかる子会社の令和4年度上半期決算にかかる監事監査報告書について
- 事務リスク管理規程の一部改正について(案)
- 理事と組合間の利益相反取引の承認について(案)
- 信用事業の不祥事に係る山形県への報告書について(案)
- 本支所施設再編検討会議の設置について(案)

以上12議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

〔報告事項〕

- 組合員の異動について
- 令和4年度女性総代研修会の開催について
- 令和4年度提案制度の入選結果について
- 令和4年度就業規則に基づく表彰について
- 令和4年度就業規則の一部改正について
- 鍵管理機取扱要領の一部改正について
- JA庄内たがわ「つや姫」コンテスト2022の結果について
- 令和4年産庄内柿販売状況について
- 不祥事再発防止策(兼整備計画)の進捗状況について
- その他

令和5年1月27日(金)

〔議案〕

- 令和4年度12月末実績検討について
- 令和5年度事業計画「文章編」について(案)
- 役員候補者推薦日程について(案)
- 就業規則の一部変更について(案)
- 出資金の減額について(案)
- 当組合における取引のリスク評価(特定事業者作成書面等)の改正について(案)
- 令和5年度水田農業対策にかかる対応方針について(案)
- 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の一部変更について(案)
- 大口資金の貸付について(案)
- 理事と組合間の利益相反取引の承認について(案)
- 新余目支所の売却及び北部支所(仮称)の用地取得について(確認)

以上11議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

〔報告事項〕

- 組合員の異動について
- 令和4年度総代研修会の開催について
- 令和4年度下期集落座談会開催要領について
- 印章管理事務取扱要領の一部改定について
- 「えがお・デ・あいと」サービス第3四半期決算について
- 羽黒・のうきょう食品加工(有)第3四半期決算について
- 令和4年度連続職場離脱の進捗状況について
- 理事と組合間の利益相反取引承認後の取引報告について
- 令和4年度第3四半期自主検査の実施・改善状況の報告について
- 令和4年度第3四半期不正・不祥事、苦情等の報告について
- 令和4年度第3四半期事務ミスの報告について
- 令和4年度クロスチェックの実施状況・結果について
- その他

「心の声」

人肌恋しい季節。あなたが今会いたい人は？

2カ月前に亡くなった妻です。居る時はそんなに話すこともなかったけれど、いなくなると色々な事を話したくなってきます。今は仏前で一方的に今日の出来事、明日の予定を報告するのみの日々です。

K・Sさん【羽黒】

私が今会いたい人は、明石家さんまさんです。お笑い怪物としてトップを走っています。その元気の源を聞いてみたいのです。何歳までお笑いを続けるかも気になります。

K・Yさん【朝日】

姪っ子にあいたい。

N・Sさん【鶴岡市】

コロナ前は毎年遊びに行っていた箱根に飲んだり話したりしていた妹（静岡県在住）に会いたいです。2人とも50歳代となり介護や老後のことなど問題を山積みですが、くだらない事を話しては涙を流しながら笑ったり...やっぱ姉妹はいいですね。

M・Oさん【鶴岡市】

仲の良い同級生と久々にお喋りもしたくないなあ。でも一番は既に亡くなった両親です。似たような年格好の方を見掛けたら「喧嘩もしたけど」会いたくない...」とつくづく思っています。

E・Hさん【新余目】

何かに悩んだ時、凄く疲れた時には必ず夢の中に出て来られますね。本当にHAPPYです。そんな時は元気もあっていますが、でも、あなたに会いたいです。

Y・Sさん【柳引】

私が今1番会いたい人は、平成19年、20年と続けて亡くなった両親です。私も還暦を過ぎ初孫も産まれ、心境の変化とか沢山話したいことがあります。苦境にたたされた時、親が生きてもいたら何て言うだろう...とかも思うし、昔話にも花を咲かせたいです。

S・Sさん【温海】

民間企業に勤務し、営業で学校も訪問しています。会いたいのは2つ年上の独身女性の教頭先生。人間しっかりとした方で、この年末年始の閑月日はどうしていらっしやるのか。早く学校が始まるといいな。

M・Tさん【新潟県】

娘です。嫁いで早12年子育て、家事、仕事と毎日こまねずみのように忙しい日々を送っていてなかなか癒えません。車で20分の所に住んでいるのに地球で一番遠い所です。ゆっくランチしたい。S・Mさん【新潟県】

まいたろう

齋藤 きらりさん(25) 羽黒支所管内

体を動かすことが好きで、友人とよくスノーボードに行っていて楽しんでいます。最近はかぎ編みを始めてみました。ポーチ作りを練習中です。



 aito

Feb 2023
No.335

発行/庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字師中下3-1
TEL.0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp
印刷/庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ



Twitter



Instagram